



学校だより



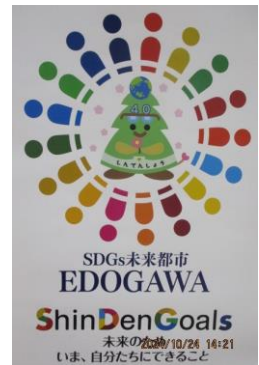
令和6年10月31日
江戸川区立新田小学校
第7号

【Shin Den Goals (SDGs)】

校長 鈴木 剛司

江戸川区では、9月25日～12月9日までを「SDGsシーズン」として、区内各所でSDGs関連イベントを開催しています。SDGsを身近に感じて体験してもらうことを目的としています。

新田小学校では、3年ほど前から、SDGsを「Shin Den Goals」というフレーズに言い換えて、様々な活動を行っています。今年度のことを少し紹介させていただくと、1, 2, 3年生は、新田小学校の環境を生かして、「秋探し（作品作り）」「ヤゴトープ」「生き物調べ」等を行っています。地域の環境を学ぶとともに、自然を大切にしようという気持ちも育むことを目指しています。うみかぜ学級や4年生では、使わなくなった物やゴミになるような物等を使った「作品作り」や「楽器作り」等を行っています。リサイクルや物を大切にすることを育んでいきます。5, 6年生では、「SDGsやユニバーサルデザイン調べ」「未来のリサイクル」という題材での討論会等を行う予定です。その他、学校全体で校庭の木を調べる「グリーンアドベンチャー」や委員会で緑のカーテン等に取り組む「グリーンプラン」もを行っています。



また、新田小学校では、互いの個性を認め合い、自分も友達も大切にすることを育むことも目指しています。これは、SDGsエドガワの10の行動にもある「多様性への理解」につながります。日常的に「友達のよいところ探し」を行ったり、なぎさ和楽苑にマーチング演奏に出向いたり、たて割り班で活動を行ったりなど様々な交流学習も行っていきます。

紹介した活動はほんの一部で、実はSDGsにつながる取組は、いろいろと行われています。しかし、ほとんどのことは、SDGsを意識しないでやっていることが多いです。意識して行っているか、そうでないかで子供たちの今後の行動が変わってくるのではないかと考えています。

SDGsを日常にするためには、どれだけ他人事ではなく、自分事として考えられるか、想像力を働かせることができるかが大切だと考えています。子供たちが自主的に「もっとSDGsに取り組んでいきたい」と思えるようになることが大きな目標です。そうなるべく、SDGsを意識させて様々な活動に取り組めたらと思っています。ご家庭でもたくさん話題にさせていただけると有難いです。

【展覧会に向けて】

今年度の展覧会では、新たな取組として、校舎内に平面作品、体育館に立体作品を展示します。これは以前のようにたくさんの展示ボードが使えなくなったこと、早く簡単に展示することなどの理由から変更されたことです。平面作品では、自分が描く内容に合う画材（絵具やクレヨンや色鉛筆等）を選ぶといった学習も行っていきます。テーマである自分たちの未来を創造し、様々な思いを込めて描いた作品です。どういう意図で描かれているか等を子供たちに聞いていただくと、作品の見方がさらに変わってくるかと思えます。

また、ご来校いただいた方も子供たちと一緒に作品作りに取り組んでいただく「新田アートコラボ」も初めて実施します。たくさんの保護者の方、地域の方に参加していただき、子供たちとの楽しい一時にしていただくとともに、素敵な新田アートタウンを完成させたいと思っています。

以前のように体育館のみでの開催とは違って、様々な場所での鑑賞となります。また、授業中に廊下で鑑賞していただくこともあります。どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※給食室の工事が順調に進んでいて、このままならば予定通り11月13日から給食が再開となります。
ここまで、約2か月の間、お弁当の準備に多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。

【江戸川区からのお願い】

区のこれからのサービスや負担の在り方について考えるアンケートを実施しています。10月下旬に広報エドガワ特別号を全戸配布しておりますので、ご確認いただき、江戸川区の将来に向けてぜひご回答ください。



↑詳細はこちら